

# 平峰一貴/Kazuki Hiramine

## Super GT Rd5 Race Report

Date : 2018/08/04 -08/05	Team : Team JLOC	Driver : 1 <sup>st</sup> 平峰一貴 2 <sup>nd</sup> Marco Mapelli
Class : 300 Class	Car : Lamborghini Huracan GT3	Circuit : 富士スピードウェイ

### Qualify Position 28

まさかの最後尾。。。Marco 選手は一生懸命アタックしてくれたのですが、アタック中の 4 輪脱輪によりベストタイム抹消となってしまいました。普通に行っていれば、シングルには入っていただけに、悔しい結果ですね。決勝はタイ戦と同じ最後尾からのスタートとなってしまいましたが、最低でもポイント獲得を目指すために、どういう作戦を取るかチームと Marco 選手と話し合いを行いました。

### Race Finished P6

Marco 選手がスタートを担当。そしてスタートして 1 周目で Pit In し自身に交代。この作戦は、昨年の鈴鹿 1000km で#65 LEON がとっていた作戦。皆とは違うスペースを選んで戦う事を決めていました。

しかし、この作戦で大変なのが燃費。燃費が他車に比べてあまりよくないので、気を使いながら走らなければなりません。僕らドライバーは燃費とタイヤをいつも以上に気を使わなければならず、とてもタフなレースでした。僕たちは、各ステイントをしっかりとこなし最終ステイントの Marco 選手は最後まで車を安全に運んでくれて、6 位で終える事となりました。

そして、88 号車が今回一番嬉しかった事は、ベストメカニック賞(ZF 賞)を獲得した事です。

これは、そう簡単に獲得出来る賞ではありませんし、88 号車のドライバーで走れている事を誇りに思うと共にスタッフの皆さんに感謝です！

### Summery

今大会も暑い中、最後まで応援して頂き有難う御座いました。みなさんの応援のお蔭で 500mile を走り切りました。ここの所、全戦ポイントは獲得していますが、なかなか大きな得点を獲得出来ていません。

どんな結果が待っていようとも、チームは踏ん張ってくれていますし、自身も Marco 選手も一生懸命に取り組んでいます。残すところあと 3 戦。まだまだポイント獲得のチャンスはありますし、シリーズ争いに向けて 0.1 秒でも速くなるようにチームと準備に取り掛かります。

次戦は菅生です！引き続き 88 号車の応援をよろしくお願い致します！



